

西九州大学 あすなろう科目

～地域活動（体験活動）ハンドブック～

学校法人永原学園 西九州大学

西九州大学 あすなろう科目

～地域活動（体験活動）ハンドブック～

目 次

1章	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	仕事とはー働くことの意味・・・・・・・・	2
2章	あすなろう科目群	
	1. あすなろう科目群とは・・・・・・・・	4
	2. あすなろうⅠ・・・・・・・・	5
	3. あすなろうⅡ・Ⅲ・・・・・・・・	13
3章	ポータルサイトの使い方・・・・・・・・	20

第1章 はじめに

このテキスト『地域活動（体験活動）ハンドブック』は、佐賀の地で学ぶ西九州大学の学生の皆さんが、佐賀の魅力と素晴らしさを知り、郷土に対する誇りと愛着（シビックプライド）をしっかりと持って頂くために計画された科目「あすなろうⅠ～Ⅲ」の概略、および、それらを履修していくに際して必要なツールの解説をまとめたものです。

「あすなろう」とは、ヒノキ科アスナロ属の常緑針葉樹であるアスナロ（翌檜）からとった言葉で、「明日（はヒノキに）なろう」という意味を含んでいます。つまり、明日は檜のようにどっしりと大地に根をおろし、やがて大きな木になろうという努力精神を象徴しています。本学の創始者である永原マツヨ先生は、この「あすなろう」という言葉を建学の精神として掲げ、これが本学における人材育成の基本的理念となっています。「あすなろうⅠ～Ⅲ」は、その精神を自ら培ってもらような教育プログラムとして計画されました。

近年、大学生に必要とされる能力要素に一つの変化が訪れました。従来就業力（エンプロイアビリティ）と言われていた要素に、適応力（アダプタビリティ）がという要素が加えられたことです。この就業力+適応力とは何でしょうか。就業力とは、単に就職するための能力、例えば、履歴書の書き方、面接を受ける際のマナーなどではありません。正確に説明すれば、「社会的・職業的に自立するために必要な基礎的能力の総称」となります。つまり、就職のための能力ではなく、就職後も一生必要とされる能力のことです。職場に適応し、そして、さらに自分の力量を高めようとする力です。

では、適応力とは何でしょうか。IOT（物のインターネット）やAI（人工知能）といった技術革新（第4次産業革命）にともなって生じてきたはたらき方の変化へ対応するための能力です。これらの技術革新は、ここ数年で飛躍的な進歩がもたらされ、さらに加速度的にその革新は進展すると言われていています。従来、人が行っていた仕事の多くが機械等に代替される可能性がでてきました。失われていく職種が出てくるだけでなく、残り続ける職種にも大きなはたらき方の変化が生じてきます。21世紀社会に生きる私たちは、そうした変化に対応できる21世紀型の学修者像を獲得しなくてはなりません。既存の仕事に対応するのみならず、新しい仕事、AI等に代替されることのない創造的な仕事に向かわねばなりません。簡潔に言えば、仕事や生活の上で生じるこれまで体験したことのない様々な状況の変化に、しなやかに、たおやかに対応し、生き抜く力、すなわち適応力（アダプタビリティ）が必要とされるのです。これらの力は、座学だけで学べるものではなく、実際に多様な人々との交流を通じて、体験的に獲得しなければなりません。多様性（ダイバーシティ）を受け入れる必要があります。

そこで、本学では、まず1年生において「あすなろうⅠ」として、学外体験活動を取り入れた必修科目を受講してもらいます。大学の外に飛び出し、地域の中でボランティア活動等を行ってもらい、様々な経験を積んでもらいます。さらに、高学年時には企業イ

インターンシップ、課題解決型（PBL）プロジェクトなども用意されています。大学生という時期は、人生を実りあるものにする出会いの時期だとも言われます。良いことばかりではないかもしれませんが。予測できない事態や困難も当然待ち構えています。それら乗り越え、みずから置かれた環境に適応し、そこで花を咲かせる力を養っていただきたいと願っています。

仕事とは一 働くことの意味

「仕事・職業」とは一体何でしょうか。仕事や職業の意味づけはいろいろあるのですが、ここで英語圏の人たちの考え方を一例として挙げてみましょう。仕事・職業の意味をもつ英語は、Occupation, business, vocation, calling, profession, trade, employment, work, job 等々たくさんあります。この中で、もっとも仕事や職業の本質を表しているのは vocation と calling だと言われます。これらはどちらも「呼びかけること」という意味です。誰が誰に呼びかけるのでしょうか。それは、神が人間に呼びかけるということです。その呼びかけに応える（Response）「業」（わざ）が職業という意味なのです。人には誰でもなんらかの才能が初めに与えられており、その才能を発見し、育て、職業に結びつける責任（Responsibility）があるのだという考え方です。

しかし、自らの才能が何なのか、自覚できている人はほんの一握りであるのも事実です。その才能を発見するどうしたらいいのでしょうか。受け身の姿勢でじっと待っていてもなかなか見つからないでしょう。様々な体験や経験を自ら進んで行うより有効な手段はありません。体験や経験の中から「自分の好きなこと、やりがいを感じることを発見し、育て、職業に結びつけるチャンスを提供する」のが「あすなろう科目群」なのです。これらの科目を履修することは、いわば人生の目標を定め、以後のキャリアを設計する重要な機会だと言えるでしょう。

「何のために働くか」と問われれば、多くの方は「生活のため・金のため・食うため・生きるため」と答えるでしょう。確かに人は皆、生活のために働いています。しかし、その働きが、社会のために役立ち、自分自身の成長につながることを実感できたら、もっと充実感ややりがいを感じることができるのではないのでしょうか。その仕事が、自分の好きなこと、やりがいを感じることであり、適性があればさらに幸せと言えます。仕事・職業の本質を理解すれば、人間は「生活のため・社会のため」のみならず、「自分のため」に働いていると言えるでしょう。すべての仕事・職業は社会のために役立っています。「自分のために働く」という意味は、人間は仕事を通じて成長する存在であるということです。

西九州大学は、働くことの意味を「互惠性」という観点から捉えています。互惠性とは、お互いに恵み（幸せ）を与え合う関係性を意味します。この言葉は、ボランティア活動の意味づけに使用されるものなのですが、それを就業の意味づけにまで拡張して使用できると考えています。自らの成長と地域や職場や仲間や家族の幸

せが連動しているような関係性を構築することこそ、就業やボランティアの区別なく、私たちが目指すべき生き方である、と私たちは捉えています。

これから皆さんは、学生から社会人になっていくわけですが、基本は学生も社会人も共通しています。つまり、「自ら主体的に学び、考え、行動し、協働する」ことが大切なのです。唯一の相違点は、社会人は給与をもらいながら学び成長することができるという点です。

「仕事・職業」には、ほとんど必ずと言っていいほど、集団・組織が必要となります。したがって、集団や組織のルールを守り、コミュニケーションを十分に図り、自己責任をもって言動することが求められます。それが、社会人基礎力（アクション・シンキング・チームワーク）¹⁾ と呼ばれているものです。

また、仕事の基本は「PDCAサイクル」で進行します。仕事は、Plan（計画）し、Do（実践）し、Check（振り返り）し、Action（行動）するという過程を踏むもので、学生時代から、この「PDCAサイクル」を体得しておく必要があります。大学4年間の生活をPlan（計画）し、Do（行動）し、Check（反省）し、Action（行動）することが大切です。「あすなろう科目群」では、皆さんにこの過程を学んでいただきます。

次に企業や社会でよく言われるのが「ホウ・レン・ソウ」（報告・連絡・相談）の大切さです。この「報告・連絡・相談」を学生生活でも日常的に確実に実行しましょう。企業社会では、「利益意識・時間意識・改善意識」を持ち、やる気と情熱、信念をもって働くことが求められます。学生時代から、そのような習慣をつけておくとスムーズに社会人に移行できるでしょう。



「PDCAサイクル」に2度の「実践・行動」が入っていることからわかるように、社会人にとってもっとも大事なことは「実践・行動力」です。口先だけの人間ではなく、「行動する人」としての習慣を4年間の学生生活で体得していきましょう。

<注>

1) 「社会人基礎力」とは、経済産業省が2006年から学校教育、特に大学教育に強く求めている能力である。2017年には「人生100年時代の社会人基礎力」として、再定義されている。自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが重要視されるに至っている。

<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>参照

第2章 あすなろう科目群

1、あすなろう科目群とは

目的

「あすなろう科目群」は、「あすなろうⅠ」「あすなろうⅡ」「あすなろうⅢ」の三科目から構成されています。これらの科目履修を通して、みなさんに本物の「就業力・適応力」を身につけていただきたいと思います。

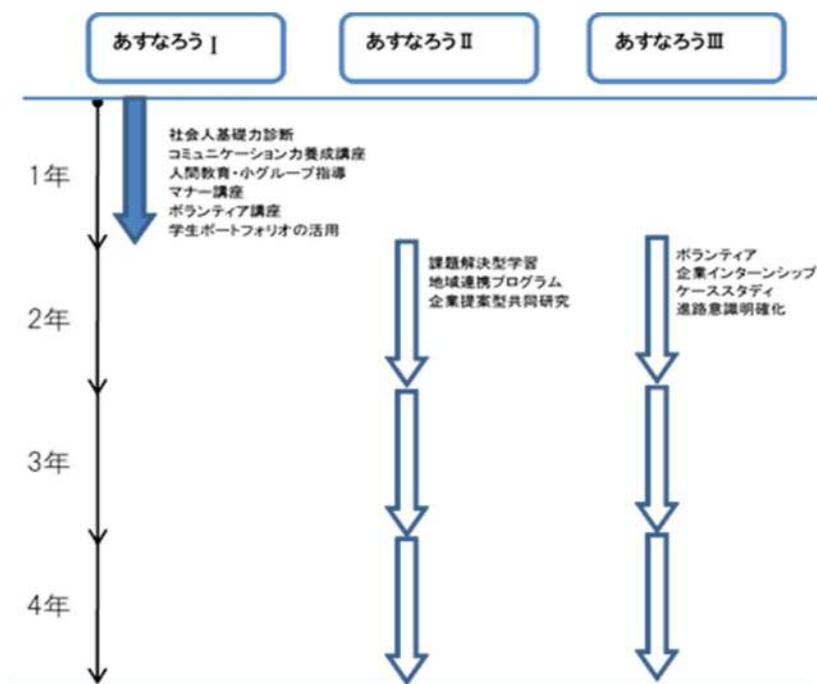
学生諸君が様々な体験活動を通じて、学びの地である「佐賀」へのシビックプライドを涵養し、地域ではたらく（活動する）ことの意義を理解し、実践する科目。それが「あすなろう科目群」なのです。

本学で学ぶすべての学生に、地域ではたらく職業人としての資質能力の向上を可能とする新しい教育プロセスを提供することが、あすなろう科目群の目的です。その内実を少し詳しく述べると次の4点となります。

- A) 体験活動等の振り返りを通じて、佐賀への関心を深めるとともに、自らの興味・関心や長所・短所を知ること
- B) 自らの将来展望を明確化させること
- C) 多様な学習法（アクティブラーニング等）を通じて、知ること・実践することの面白さを体感すること
- D) 職業人としての資質能力（社会人基礎力等）を向上させること

あすなろう科目の履修を通じて、みなさんが社会で実際に通用する人物になっていただくことを切に願っています。

【シビックプライドを醸成する4年間】



2、あすなろう I (必修)

(1) 目的・内容

【目的】

あすなろう I の目的は、本学の建学精神「あすなろう」に基づき、職業人としての「総合的な社会的知性」を修得し、幅広く明確な職業観を養う基礎を身に付けることです。そのため、専門分野にとらわれず学内外における幅広い活動への参加・参画体験機会を提供します。つまり、みなさんはこの機会を「社会人になるための準備期間」と考え、社会人基礎力のひとつひとつを意識しながら様々な活動に取り組み、その経験から自己の改善点を客観的に分析し、改善に取り組むことでそれぞれが理想とする姿へと成長することが求められるのです。みなさんが達成すべき目標は以下の通りです。

- ① キャリア形成のためのポートフォリオ作成能力の基礎を身につける
 - ・これまでの体験を振り返り、自分史としてまとめる
 - ・この1年間を通じて経験する様々な出来事（体験活動等）について、記録する習慣を身につける
 - ・経験した事を主観的、客観的に振り返ることができる
 - ・次回への課題設定等をより具体的に記入（表現）できる
 - ・社会人に必要とされる自律的能力の基礎を獲得する
- ② 専門分野にとらわれない様々な体験活動を通して幅広い職業観を養うための基礎（知識）を身につける
- ③ 社会人基礎力について理解する
- ④ 小グループでの討議や発表に積極的に取り組む姿勢を身につける

この科目を受講するみなさんは、これらの目標を達成する意識を強く持って受講しましょう。

【内容】

この科目を受講するみなさんは、まず担当教員のゼミ（またはチューター）に所属します。担当教員はみなさんが社会人基礎力を高めるためのサポートを行います。すなわち、各種ポートフォリオを使用してみなさんの経験を共有すると同時に、ゼミ活動において直接会話を交わすことで、みなさんひとりひとりの個性に応じた助言を行います。みなさんは積極的に担当教員との交流を深めてください。

また、この科目内では、大学生としての学習スキルの演習も行われます。

あすなろう I は、以下の内容で構成されています。

- (1) 社会人基礎力確認テストの実施（学科によって実施）
- (2) キャリアポートフォリオの作成（学科によって実施）
- (3) 社会人基礎力養成講座およびキャリア講座の受講とレポート提出（必修）
- (4) 体験活動への参加と活動後のレポート提出（必修）
- (5) 体験活動報告会（必修）
- (6) アカデミックスキルの修得（必修）

(1) 社会人基礎力確認テストの実施

この科目は、みなさんが社会人基礎力を身につけることを大きな目標として設計されています。そのため、みなさんがどの程度の社会人基礎力を持っているか、確認する必要があります。そこで、この科目の最初と最後に「社会人基礎力確認テスト」を受けてもらいます。このテストは、みなさんの日頃の意識や行動に関する質問で構成されています。テストとは言っても成績に反映するものではありませんので、あまり深く考えず、ありのままに教えてください。結果はみなさんにお返しします。同時にゼミの担当教員にだけは公開しますが、その他の人に結果が漏れることはありません。

ただし、大学では、みなさんのテスト結果をすべて統計的に処理し、本学学生の就業力（自分に合った仕事を見つける能力）の向上を支援・教育するために基礎資料とさせていただきます。テストの結果を参考にして、後述する体験活動で各自の社会人基礎力を高めてください

(2) キャリアポートフォリオ

本学は「西九州大学学生ポータルサイト（以下 NSPS と言います）」というみなさんの大学生活を支えるインターネットサイトを設置しています。みなさんは個々の ID とパスワードで NSPS にログインできます。この NSPS の中に「ポートフォリオ」があります。特にキャリアポートフォリオは、みなさんの現在に至るまでを振り返り、自己分析をした記録、つまり「自分史」です。みなさんが大学を卒業して自分に合った職業に就き、さらに地域で活躍するためには、学生時代に客観的に自分史を見つめ直し、どのような道に進むのがよいか真剣に考えることが必要となります。キャリアポートフォリオは、その時に非常に役に立つツールとなるのです。詳細はこの章の（2）自己分析（キャリアポートフォリオ）の項を参照してください。

(3) 社会人基礎力養成講座及びキャリア講座の受講とレポート提出

あすなろう I には、社会人基礎力養成講座、ボランティア講座、キャリア講座が組み込まれています。これらの講座は、社会に求められる人材になるにはどうすればよいか、みなさんにヒントを与えてくれる内容となっています。自分自身が社会に求められる人材になるために今から取り組まなければならない課題を意識して受講してください。

これらの講座を受講した後は、ゼミでの討論を行い、最終的に学習ポートフォリオ を使ってレポートを提出しなければなりません。レポートは与えられたテーマやルールに従って自分自身の気づきや考えを整理して文章にします。考えをまとめたり、文章を作成したりするのは苦手な人も多いですが、大学や社会では必須の能力です。この機会に考えをまとめる力や文章力を高めていきまし

¹ NSPS（URL: <https://asunaro.nisikyu-u.ac.jp/portal/>）の使い方は第3章ポータルサイトの使い方参照のこと

¹ 学習ポートフォリオの使い方は第3章ポータルサイトの使い方参照すること。

よう。難しく考えず、まずはレポートを読んで欲しい相手（ここでは担当教員）に手紙を書くようなつもりで作成してみると良いでしょう。また、このようなレポートは、講座で聞いた話やその時感じたこと、考えたことを忘れないうちに、出来る限り早く作成しましょう。そうすれば、締切期日に余裕を持って提出することができます。

check 良いレポートを作成するためのポイント

- ① テーマ、ルール、締め切り日を確認し、スケジュールを立てる。
 - レポートにどのくらい時間をかける必要があるかを予測して、締め切り日から逆算しながら、スケジュールを立てましょう。
- ② 出来る限り講座を受講した日に取りかかる。
 - 受講した直後はいろいろと考えが湧いてきますが、それらは時間が経つにつれて忘れてしまうものです。忘れないうちにレポート作成に取りかかることをお勧めします。しかし、用事があってその日のうちに取り組めないこともあるでしょう。その場合は、あとで講座の内容やその時に感じたり考えたりしたことやイメージを思い出せるように、メモやイラストを残しておきましょう。
- ③ テーマに沿って自分が書きたいこと（レポート内容）の大まかな構想を組み立てる。
 - 思いつくままに文章を書いても、あなたの訴えたいことはうまく伝わりません。まずは本の目次のように、大まかな内容を書き出し、それらの順番を入れ替えながら構想を練りましょう。大切なのは、「起・承・転・結」です。
- ④ 組み立てた展開の通りに文章を書く
 - レポートに使う言葉や表現方法は、みなさんが会話する時に使うような「口語体」ではなく、本や新聞などで使われているような「文語体」を使いましょう。
- ⑤ 書いた文章を読み返し、表現がおかしなところ、誤字・脱字がないか確認する。
 - 言葉は誤解を生みやすいものです。みなさんが意図したことが相手に伝わるか、自分が書いたレポートを批判的に（他人になりすまして粗探しをするようなつもりで）読み返してください。家族や友人に読んでもらうのも良いでしょう。同時に、漢字や送り仮名の間違いないか、最終確認も必要です。
- ⑥ 締め切り日までに余裕を持って提出する。
 - 締め切り日の前でも提出できます。レポートが完成したら、出来る限り早めに提出しましょう。

(4) 体験活動

大学時代にさまざまな活動を体験することは、新しいヒトやモノ、学びや気づきとの出会いの機会となり、キャリア形成に役立つとされています。こうした体験を通して、将来の夢を明確にしたり、希望通りの就職へとつながったりした卒業生もいることから、様々な活動は進路決定にも影響を与える可能性を秘めたものと言えます。

そこで本学では、あすなろう科目群の単位取得に必要な学習内容の一つに「地域でのボランティア活動」を設定しました。さまざまな体験活動、例えば、ボランティアに取り組んだり、講演会や講座に参加したり、イベントの計画や運営に携わったりすることにより、社会人基礎力を向上させるとともに、自らの世界を大きく広げてください。

(5) 体験活動報告会

この科目の集大成となるのが体験活動報告会です。みなさんがこれまでに取り組んだ体験活動の内容やそれらの活動から学んだ社会人基礎力について振り返り、これからの大学生活やキャリア形成についてまとめ、報告します。報告会は、まず各ゼミで行い、続いて所属学科内、最後に全体（7学科合同）で実施します。

みなさんは、各報告会に向けて、資料（報告会で報告を聞いてくれる人達に見せるもの）や原稿（報告会でみなさんが話す言葉）を作成することになります。資料はパワーポイントで作成するため、事前にパワーポイントの使い方を習得しておくことが必要です。文章だけでなく、写真や絵、図をうまく活用して分かりやすい資料を作成してください。原稿は必ずしも作成する必要はありませんが、報告会で緊張して言葉が出ないときには大変役立ちます。原稿を作成するか否かはみなさんの判断に任せますが、報告会では原稿を読むのではなく、できる限り自分の言葉で報告してください（その方が聴衆の心に届く報告となります）。資料や原稿は、事前にゼミの担当教員に指導を受けておけば、安心して報告会に臨むことができます。そのため、早めに資料や原稿の作成に取りかかることをお勧めします。

【報告資料の内容】

- ①タイトル（所属学科、所属ゼミ、学籍番号、氏名も入れる）
- ②体験活動一覧（これまで自分が行ってきた体験活動を一覧にして紹介する）
- ③体験活動の具体例（特に印象深い活動や社会人基礎力が格段に向上したと感じたものを具体的に紹介する）
- ④体験活動を通じて学んだこと、あるいは自分にとって体験活動はどのような意味があったかについて
- ⑤これからの大学生活をどのように過ごすか、あるいはこれからの自分のキャリア形成について

(6) アカデミックスキルの修得

この科目は、大学生に必要とされる読み、書き、連絡の方法など（アカデミックスキル）を修得する時間も設定されています。各学科独自で行われます。

(2) 自己分析

キャリアポートフォリオ

西九州大学は自分自身を見つめ、未だ知らない自分に出会うためのツールを用意しています。それがキャリアポートフォリオと呼ばれるものです。キャリアとは自分自身のこれまでの足跡という意味です。そしてさまざまな記録をストックしておくものをポートフォリオと呼びます。したがって、キャリアポートフォリオとは自分自身の足跡（経歴）を記録したファイルブックというものと理解してください。

みなさんには、このキャリアポートフォリオというツールをつかって自分自身を見つめ、作り上げていただくわけですが、これは道具であることに注意してください。あくまでも大事なのはみなさんの実践です。あすなろう科目群をとおして、そして各学部学科での専門的な勉強や実習をとおした「実践」にこそ意味があります。キャリアポートフォリオはその実践を記録し振り返るための貴重な資料なのです。体験活動等を通じて自分が何に興味関心があるのか、どこに長所や弱点があるのかを自己分析してください。そして、自分に最適の現実的な将来展望を構築していただきたいと思います。

(3) 体験活動の実際

体験活動は、みなさんが自分の社会人基礎力がどの程度であるか気付きそれを高めるために行うものです。社会人基礎力のうち「今回は〇〇力を高める！」という目標を持って体験活動に望むことが大変重要となります。

具体的には、地域社会の様々な場所へ出向き、みなさんの力を必要とくださる方々と協力して活動に取り組んだり、みなさんの社会人基礎力獲得に協力していただける方々のもとで勉強させていただいたりします。つまり、時間や内容は活動により異なります。どの活動に参加するかはみなさんが選択できます。他の講義に支障のない空き時間、土曜日、日曜日や長期休暇などの時間を利用して積極的に取り組んでください。体験活動に取り組む際は、体験活動をさせていただく相手先の方々や、ともに体験活動に取り組む仲間には迷惑がかからないよう、最低限のルールやマナーを厳守してください。場に応じた服装（身だしなみ）や言葉遣いの配慮はもちろんですが、体験活動の前日まで及び活動後は「あすなろうセンター」と、当日は「体験活動先」と、報告・連絡・相談（ほう・れん・そう）を確実に実施しましょう。後日開催される体験活動報告会のために写真が必要な場合は、事前にあすなろうセンターや主催者に確認を取りましょう。

以下では、体験活動の詳細について、(1) 体験活動の流れ、(2) 成績評価の条件、

(3) 活動の具体的内容を詳しく説明します。

1) 体験活動の流れ

体験活動の取り組みは、以下の①～⑥の流れで行います。

①体験活動の選択

体験活動はあすなろうセンターから NSPS 上で募集されます。活動の選択は、所属する学科に関連する活動に偏らず、幅広い分野の活動に参加するよう心掛けてください。各種体験活動には募集人数が設定されています。募集は定員に達し次第締め切られるため、早めに応募してください。なお、同じ活動に複数回参加する場合、2回目までをポイント付与の対象とし、それ以降の参加については体験活動修得ポイントの対象としません。

②応募・確定

参加を希望する体験活動が決定したら、NSPS 上で応募します。応募を受けたセンターが参加条件（保険加入等¹）を確認し、参加が確定すれば、ポータルサイト上に反映されます。

③活動

実際の活動に参加します。活動上の注意を熟読し、授業の一環であることを忘れないように取り組んでください。また、自分の行動に責任を持ち、積極的な姿勢・態度で臨むことも重要です。活動は任意選択のため、活動に伴う交通費等の費用は自己負担となります。但し、一部の体験活動においては送迎バスや弁当等が用意されることもあります。

④レポート作成・提出

活動終了後は提示される期日（活動日から1週間）までに NSPS 上でレポートを作成し、担当教員へ提出します。このレポートには、活動内容と活動から学んだことや感想を書きます。活動から学ぶことは人それぞれですが、特に重要なのは、各自が目標に掲げていた「〇〇力を高める！」行動ができたかどうかを振り返ることです。もし、目標が達成できなかつたり、体験活動中に何か失敗をしてしまつたりした場合は、次の体験活動で必ず目標を達成し、同じ失敗を繰り返さないようにするために、原因を分析して、どのように行動すれば良かったのか改善策を考えてレポートに書きましょう。つまり、体験活動のレポートは、みなさんの「成長の記録」と言い換えることもできます。

⑤担当教員によるレポートの確認

提出されたレポートは担当教員が確認し、みなさんへのアドバイスなどのコメン

¹ 学内外の各種体験活動やボランティア活動および各種資格取得に関わる実習の実施においては、事故への備えとして、対人・対物補償のついた「学研災付帯 学生生活総合保険」などの賠償責任保険（1事故1億円相当）に加入する必要があります。保険の詳細については学生支援課に問い合わせてください。

トを記入します。内容に不備がある場合は再提出を求められます。

⑥ポイントの付与

担当教員からの報告(上記⑤)をもとに、該当学生のポイント登録が行われます。獲得したポイント数はNSPS上で確認できます。

2) 成績評価の条件

体験活動にはポイント(p)が設定されています(次表参照)。単位取得の最低条件は、複数の体験活動に参加して11p以上獲得することです。また、体験活動のレポート提出後は、自分のポイントがきちんと登録されているかNSPS上で確認し、登録されていない場合は担当教員へ問い合わせてください。

各活動のポイント(=p)の目安

内 容	活 動 期 間		
	半 日	1 日	2 日以上
見 学	1 p	2 p	2 p × 日数
研 修	2 p	4 p	4 p × 日数
参加型活動	2 p	4 p	4 p × 日数
参画型活動	4 p	8 p	8 p × 日数

例：1日半の体験活動は、 $2p + 4p = 6p$

最終成績100点満点のうち、体験活動が占める割合は40点です。獲得したポイントによって、11p未満=0点、11~14p=25点、15~19p=30点、20~24p=35点、25p以上=40点と計算します。

※上記成績評価の条件は、感染症拡大等の外部要因により変わる場合があります。

3) 体験活動の具体的内容

次に、体験活動の具体的内容について紹介します。活動内容は、下記表3-3のように5つに分類することができます。

表3-3 体験活動の分類

体験活動分類
① 座学主体の(少人数での)講座、ワークショップ等
② 講演、セミナー、フォーラム、シンポジウム等
③ 各種施設主催のイベント等における活動
④ ③以外のイベント等における活動
⑤ ボランティアに関する各種研修・実習等、その他

【体験活動に参加するにあたっての注意事項】

(1) 個人情報の管理について

① 個人情報について

- ・体験活動先(関係者・利用者)に対して、携帯電話番号・メールアドレス等の個人情報は渡さないこと。
- ・連絡先を尋ねられた際は、あすなろうセンターの住所・電話番号を伝えること。

② ソーシャルメディア等の取扱いについて

- ・ブログや Facebook 等仲間内のグループでも体験活動で知り得た情報は掲載しないこと。

(2) 出欠席の取扱いについて

【無断欠席の場合】

※活動先への事前連絡なし、友人を伝い連絡した場合(やむを得ない理由を除く)

- ① 翌週月曜日の午前中までに(祝日の場合は次の日)担当教員およびあすなろうセンターへ学生本人が欠席の理由を報告する。
- ② 参加予定の体験活動修得ポイントをすでに修得しているポイントよりマイナスする。

例1) 10ポイント取得済の場合

- ・△△イベント運営ボランティア 4ポイントの活動を無断欠席
 $10 - 4 = 6$ ポイント

例2) 0ポイント取得の場合

- ・△△イベント運営ボランティア 4ポイントの活動を無断欠席
 $0 - 4 = -4$ ポイント

【応募確定後のキャンセル】※やむを得ない理由のみ

- ① あすなろうセンター窓口または電話にて事前に連絡を行う。
- ② 応募確定後のキャンセルはやむを得ない理由を除き認められない。
自己都合による欠席として対応し、既に修得しているポイントから1ポイントをマイナスする。

※やむを得ない理由…急病、急な不幸ごと、事故、怪我等。

判断はあすなろうセンターで行う。ただし、判断が難しい場合は担当職員とあすなろうセンターにて協議する。

3、あすなろうⅡ、Ⅲ内容

(1) PBL (あすなろうⅡ) プロジェクト・ベースド・ラーニング

あすなろうⅡでは、「応用力・適応力」を磨くため、1年次までに獲得した知識・技能をもとにプロジェクト型の学修や1年次生へのメンター活動などを行います。

PBL型の学修メニューとして、佐賀市中心街の活性化を自治体の方々や他大学の学生と協働で実施する「サガ・ライトファンタジー」の企画・運営、佐賀の地場中小企業を取材し佐賀で働く魅力を発見するプロジェクト「サガスト!」、コミュニティFMラジオ局におけるラジオ番組の企画制作、高大連携事業での高校生との活動など、多様なプロジェクトが用意されています。1年生の参加もあるのですが、あすなろうⅡでの参画には特別な意味があります。それは、1年生や高校生などの指導する役割(メンター活動)です。高学年での参画は、各プロジェクトのリーダーとして活動する機会が多くなるはずですが、そこで最も重要となるのがチーム構成員に対する指導や支援活動です。リーダーシップに欠かせない「協働する力」を養う場となります。

学科によっては、あすなろうⅠの授業運営にメンターとして支援を行う場合もあります。文字通り、1年生へのメンター活動です。

●PBLの事例

地元中小企業の取材活動「サガスト!」

受入先：ジョブカフェSAGA

研修生：西九州大学2年生(1名)、佐賀大学2年生(5名)、
佐賀女子短期大学1年生(2名)

期 間：7月中旬～11月初旬

プログラムの特徴：

1. 取材記者として組織の経営層の話を直接聞ける
2. 活動の成果物として取材記事がWEB上に残る
3. 他大学の学生と交流できる
4. キャリア形成の見本になるような若手社会人に会える

内 容：

複数の学生でチームを組み、佐賀の中小企業の取材活動を行います。取材する相手は主に会社の舵取りをする経営層です。仕事の中にある様々な人間ドラマを引き出し、大手ナビサイトやホームページでは分かりづらい仕事の魅力や働きがいを記事にします。

どんな質問をすれば記事の読み手に印象付けるような記事が書けるか、取材前には研修を2回行います。また佐賀で仕事をしている若手社会人の方が活動のサポートを行い、取材活動のことはもちろんですが、進路選択や学生生活の相談にも社会人の目線からアドバイスをしてくれます。記事は読み手に仕事の魅力が伝わるように何度も校正を行った後、取材先の掲載承諾を得て完成です。活動の締めくくりには報告会を実施します。

プログラム内容：

プログラム	研修内容
事前研修会	活動の趣旨を理解する。目標設定を行う。取材先から良い回答を引き出すための「問い」を学ぶ。
取材活動	取材先とアポイントを調整し訪問。自分が記事にしたいことと、取材先の意向を意識しながら、制限時間内でできるだけ多くの情報を引き出す。
原稿作成	取材が終わったら原稿作成に着手。読者を意識しながら取材先の魅力をことばで表現する。
記事の完成	取材記事をジョブカフェSAGAのホームページ内で公開
事後研修会	活動の振り返り 取材先の魅力や活動を通じた学びを発表する。
福岡の類似プログラムと合流	福岡の先行事例（キャリアスコーププロジェクト）で代表者が発表

参加学生の声：

自分でアポイント調整をしたり、インタビューをしたり、今まで体験してこなかったことをして、戸惑い不安になり諦めそうになった。しかし、これまでやってきたことは、絶対今後の大学生活、将来に役立つと思う。諦めなくてよかったと思った。諦めない力、踏ん張る力を与えてくれた体験だった。

大学を出て一般企業に就職することだけが正解ではなく、いろんな道がある。この活動を通してチームで動くことの大変さ、目の前の情報が本当かどうかは現場に行ってみないと分からないということを学んだ。

今回参加して人に寄り添う姿勢、働く姿勢を学んだ。取材先では人と人の繋がりを非常に大事にされており、世の中には利潤追求の企業しかないと思っていたが、それよりも理念が大事だと考える企業もあるというのが発見だった。



「仕事人」の熱意伝える

大学生が企業取材し紹介



企業を取材し、働く人たちの思いを紹介する大学生
 佐賀市の西九州大健康支援センター

佐賀市 大学生が佐賀県内の企業を取材し、働く人たちの思い、人間像を紹介するプレゼンテーションが4日、佐賀市の西九州大健康支援センターで行われた。学生たちは、企業活動や商品の紹介にとまらず、企画、開発にかける「仕事人」の熱意、やりがいなど生の声を伝えた。

西九州大生ら、9人取り組み

学生が社会人の話を実際に聞くことで視野を広げ、今後の就職活動につなげようと、西九州大とシヨブカフェSAGAが開催。留学生も含め、西九州大と佐賀大の9人が取り組んだ。

西九州大1年の[]さんは家具製造の東馬（神埼市）を取材。かつて嫁入り道具だった家具は時代とともに役割を変え、海外で大量生産された商品が店頭に並んでいる点など業界を取り巻く状況を指摘した。

その上で「家具産業以外のトレンド、地域の暮らし方など幅広い情報を集約することで時代の変化に対応するだけでなく、新しいスタイルの提案が可能になる」と担当者の声を紹介し「新商品の企画、デザイン、製造、プロモーションまでを一貫して行う（同社の）強みがここで生きている」と述べた。

助言者の大隈知彦・佐賀新聞社編集局長は「取材では当事者しか語れない言葉を引き出すことが大切で、その重みに気付く感性を磨いてほしい」と話した。

学生たちが取材した記事は後日、シヨブカフェSAGAのウェブサイトで紹介する。

（百川公弥）

佐賀新聞

2018年11月8日掲載

（2）インターンシップ（あすなろうⅢ）

学業についている者が、一定期間、官公庁や企業（特定非営利活動法人等も含む）などで自らの専攻や将来の職業選択に生かすため就業体験すること。職場見学、職場体験、業務体験など一職場や一業務の体験などより広い概念で考えられていますが、現在はこれらの体験活動も含め幅広くインターンシップという言葉が使われるようになっていきます。

主に大学生や高等専門学校生が対象となっていました。近年では短大生や高校生にも広がっています。就業期間は夏休みなどの長期休暇を利用した短期間（1週間～1か月）が主流ですが、最近では半年を超すものもあるようです。

インターンシップは 20 世紀初頭にアメリカの大学で始まった制度で、自分が専攻する学問が社会でどのように生かされているかを職場や現場で確かめ、学問に生かす試みでした。ただ近年は、単なる単位取得や就職に有利との理由でインターンシップを利用する学生も増えています。受け入れる側としても学生を無償あるいは安価な労働力とみる企業も少なくないようで、近年課題となっています。

インターンシップの目的は、就職を控えた学生や生徒が就業体験をすることで、就業意識を高め、将来の目標や生き方を明確にすることにあります。

実際の企業や事業所で組織の一員として、または従業員の立場として働くことで学生生活だけでは得ることが難しい就業意識が身につくとともに現実社会での出来事や実際の仕事内容、働き方を知り得たり、自分の職業適性を理解できたり、自分の能力に目覚めたりすることができます。学生時代に多様な就業機会に触れることは、将来に向けての「仕事観や就業観」が芽生えることにつながり、最終的には自分自身の人生観や生き方の方向付けができるようになります。

大学生である皆さんたちにとって、これから残された学生時代をどう過ごすかは自分自身の生き方や将来を左右する重要な時間になりますので、将来を見据えたより多くの準備活動を行うことが望ましいでしょう。インターンシップなど学校教育の中で行われる「キャリア教育」は、将来に向けての「生き方教育」のひとつとも言われており、これらの活動を積極的に体験することによって自らの道を切り拓くことが可能になるでしょう。

<インターンシップの様子>



▲ラジオ番組の企画運営



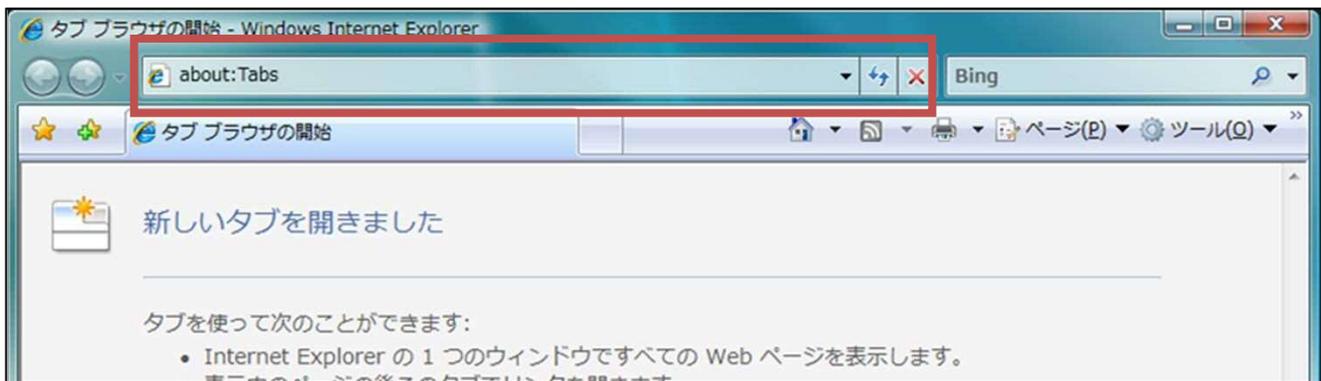
▲靴小売店における販売業務

第3章 ポータルサイトの使い方

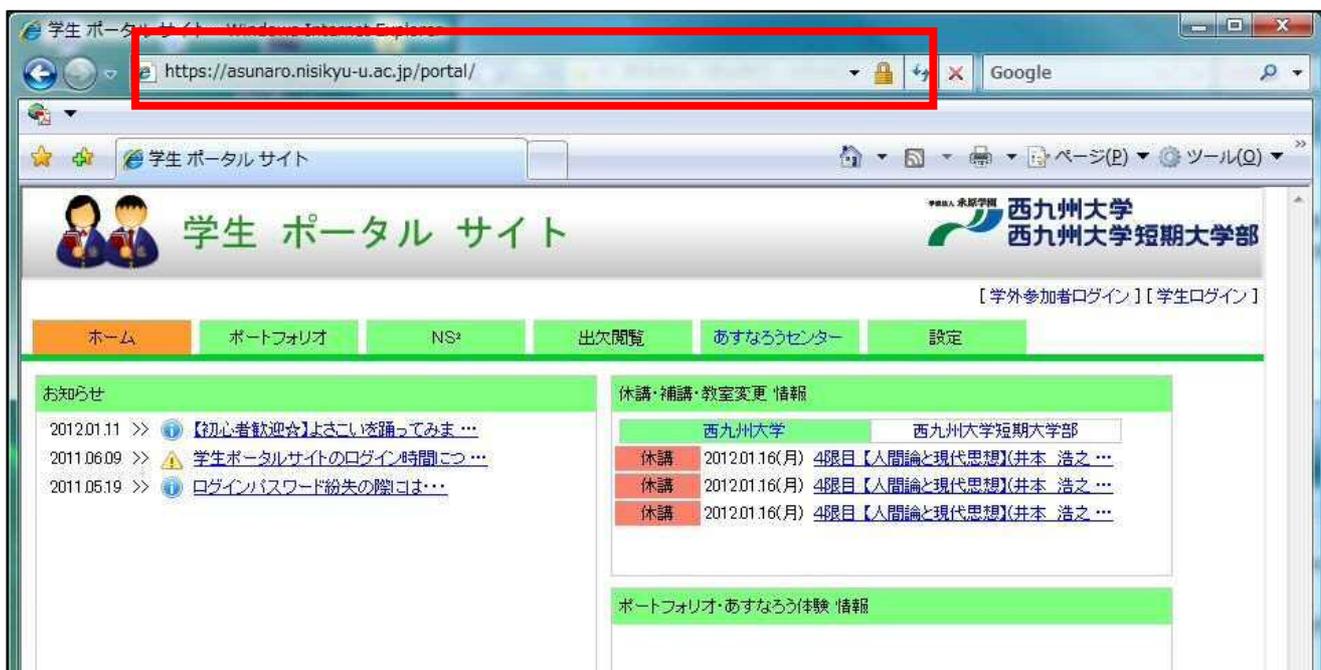
学生生活をサポートするためのツールの1つとして大学が運用しているシステムに、「ポータルサイト」があります。このポータルサイトでは、あすなろう体験に必要な機能(体験活動応募やキャンセル、レポート提出等)、皆さんの生活をサポートするための機能(時間割表示、講義出欠確認等)など、幾つかの機能があります。ここでは、その代表的な機能として「ポートフォリオ」(の一部)と、体験活動を行う上で必須となる「あすなろうセンター」の操作方法について説明します。

(1) ポータルサイトへの接続

ブラウザのアドレスバーに「<https://asunaro.nisikyu-u.ac.jp/portal>」を入力し、確定してください。



下記のように表示されれば、ポータルサイトへの接続は完了です。



(2) ログイン

ポータルサイトへ接続すると全学的な情報は閲覧できますが、個人の情報は閲覧・編集ができません。個人の情報の閲覧・編集を可能とするために、ログインの操作が必要になります。画面右上の「学生ログイン」をクリックします。



下図左のようなログイン画面が表示されたら、それぞれの情報を入力して下さい。

「ユーザーID」は学籍番号、「パスワード」は配布された情報、「生年月日」は自分の生年月日を入力してください。なお、生年月日は「西暦年/月/日」と入力してください。

下図右のように、入力が完了したら「ログイン」のボタンをクリックしてください。



★ログイン時に確認するポイント★

- ・ユーザー名は、大文字・半角で入力していますか？
例) ○21H001
× 2 1 H 0 0 1 (全角は不可) × 21h001 (hが小文字)
- ・パスワードは、大文字・小文字を区別して半角で入力していますか？
- ・生年月日欄は、月・日・/ (スラッシュ) とともに半角2ケタで入力していますか？
例) 2001/02/8 ... 1ケタの月・日の場合は10の位に「0」をつける
... 「/」 (全角) ではなく 「/」 (半角)

ログインが完了すると、ログインしたユーザーの名前が表示され、ユーザーに応じた「お知らせ」等が表示されます。

The screenshot shows the '学生ポータルサイト' (Student Portal Site) interface. The top navigation bar includes 'ホーム', 'ポートフォリオ', 'NS²', '出欠閲覧', 'あすなろうセンター', '授業', 'キャリア', 'セミナー・ガイダンス', '設定', 'シラバス', and 'アンケート'. The 'お知らせ' (Notice) section is highlighted with a red box and contains three items:

- 2020.02.18 >> [【大学】令和元年度後期成績発表表 \(web\) について](#)
- 2020.02.18 >> [【大学】令和2年度 前期ガイダンスについて \(通知\)](#)
- 2020.02.18 >> [【大学】令和2年度前期教科書販売について](#)

(2) ポートフォリオの閲覧・編集

① 修学ポートフォリオの閲覧・編集

1) 修学ポートフォリオの表示

下図のようなログイン後の画面で、「ポートフォリオ」をクリックします。

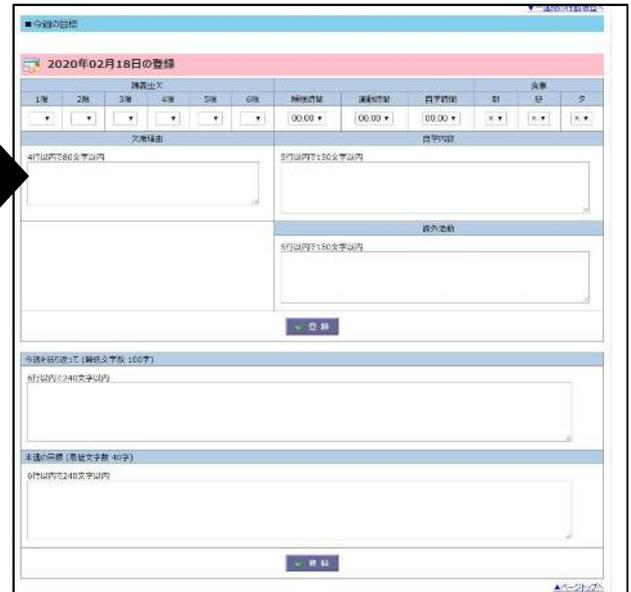
The screenshot shows the '学生ポータルサイト' (Student Portal Site) interface. The 'ポートフォリオ' (Portfolio) menu item in the top navigation bar is highlighted with a red box.

その後、「修学ポートフォリオ」をクリックすることで、修学ポートフォリオが表示されます。

The screenshot shows the '学生ポータルサイト' (Student Portal Site) interface. The '修学ポートフォリオ' (Academic Portfolio) menu item is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a date selector for '2020/02/18' and a '表示' (Display) button. A calendar for February 2020 is visible, with the date '18' highlighted. There are also buttons for '印刷頁へ' (Go to Print Page) and '▼一週間の行動履歴へ' (Go to One Week Action History).

2) 修学ポートフォリオの編集

下図の赤線枠の箇所に入力したい日付を指定します。入力枠をクリックすると、カレンダーが表示されますので、目的の日付をクリックしてください。

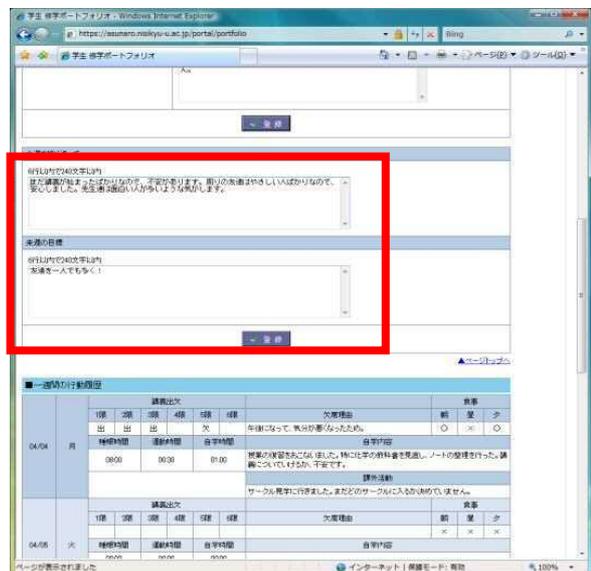


日付を指定すると、その日付の入力枠が表示されます。項目をすべて入力し「登録」をクリックすると、入力した内容が保存され、担任の先生へ提出されます。登録されたデータは、下図右のように表示されます。



3) 修学ポートフォリオ(週報)の入力

1日の報告を入力する箇所の下に、週の報告を入力する箇所があります(左図)。この箇所も必要なデータを入力し「登録」をクリックすることで、入力されたデータが保存され、担任の先生に提出されます。



②キャリアポートフォリオの閲覧と編集

1) キャリアポートフォリオ一覧の表示

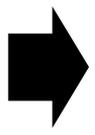
下図のように「ポートフォリオ」の「キャリアポートフォリオ」をクリックすることで、現在のキャリアポートフォリオの状態を一覧表示することができます。

テーマ	閲覧	編集	更新日時	最終確認者	確認日時
1. 中学時代まで	閲覧	編集	2019/04/30 15:11:37	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:13
2. 高校時代	閲覧	編集	2019/06/26 11:11:18	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:53
3. 大学入学前の就活準備	閲覧	編集	2019/05/19 23:17:47	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:30
4. 福岡県立大学への入学準備	閲覧	編集	2019/02/28 21:33:06	豊野 洋介	2020/02/04 16:27:45

2) キャリアポートフォリオの編集

一覧のうち、編集したいテーマの「編集」ボタンをクリックすることで(下図左)、編集画面が表示されます。

テーマ	閲覧	編集	更新日時	最終確認者	確認日時
1. 中学時代まで	閲覧	編集	2019/04/30 15:11:37	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:13
2. 高校時代	閲覧	編集	2019/06/26 11:11:18	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:53
3. 大学入学前の就活準備	閲覧	編集	2019/05/19 23:17:47	豊野 洋介	2020/02/04 16:28:30
4. 福岡県立大学への入学準備	閲覧	編集	2019/02/28 21:33:06	豊野 洋介	2020/02/04 16:27:45



学生 ポータル サイト

西九州大学 西九州大学短期大学部

キャリアポートフォリオ

1. 中学時代まで

2. 高校時代

3. 大学入学前の就活準備

4. 福岡県立大学への入学準備

保存

各項目を入力したのち、「登録」をクリックすることで、保存されます。



3) キャリアポートフォリオの閲覧

一覧のうち、閲覧したいテーマの「閲覧」ボタンをクリックすることで、閲覧画面が表示されます。この場合、「閲覧」という文字が表示され、閲覧画面(編集不可)であることが示されます。

テーマ	閲覧	編集	更新日時	最終確認者	確認日時
1. 中学校時代まで	閲覧	編集	2019/04/30 15:11:57	藤野 洋介	2020/02/04 16:28:15
2. 高校時代	閲覧	編集	2019/06/06 11:11:16	藤野 洋介	2020/02/04 16:28:33
3. 大学入学前の自己分析	閲覧	編集	2019/05/19 23:17:47	藤野 洋介	2020/02/04 16:28:30
4. 大学の前に入学した時	閲覧	編集	2019/03/28 21:33:06	藤野 洋介	2020/02/04 16:27:42

学生 ポータル サイト

キャリアポートフォリオ > 中学校時代まで[年少期の自己を知る人(保護者の方)に聞いてみよう.]

閲覧状態

6行以内で240文字以内 (閲覧中)

好きな遊び

6行以内で240文字以内

得意な科目

6行以内で240文字以内

日付の箇所は、カレンダー形式で指定が可能です。

「メモ(学んだこと)」に内容を入力して下さい。入力完了したら、「登録」ボタンをクリックすることで保存されます。活動記録を登録すると一覧表の形で表示されます



学生 ポータル サイト

■その他ボランティア活動の記録

記事編集

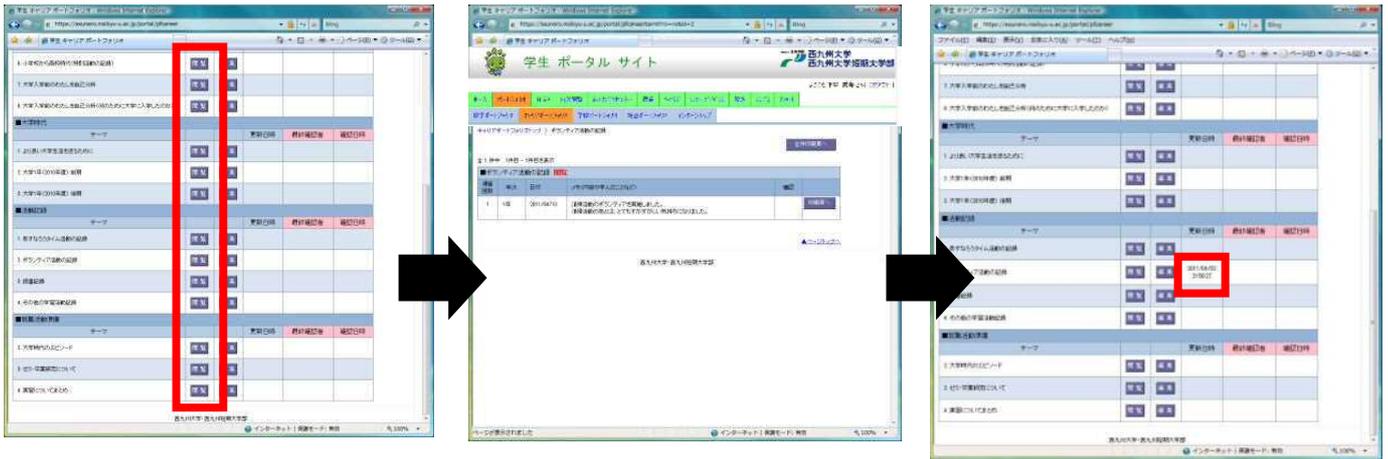
年度	日付	メモ(内容や学んだこと)	確認
1年	2020/02/19	2000文字以内 ■武庫市災害支援ボランティア 高専生7人で街頭募金活動を行った。参加者の感想や活動の様子を写真や動画を撮影し、必要に応じて自分たちの活動の記録を残すことができた。また、活動を通じて、社会貢献の大切さや、自分たちの活動が社会に与える影響の大きさを実感することができた。	確認済

全1件中 1件目 - 1件目を表示

■その他ボランティア活動の記録

活動回数	年度	日付	メモ(内容や学んだこと)	確認
1	1年	2020/02/19	■武庫市災害支援ボランティア 高専生7人で街頭募金活動を行った。参加者の感想や活動の様子を写真や動画を撮影し、必要に応じて自分たちの活動の記録を残すことができた。また、活動を通じて、社会貢献の大切さや、自分たちの活動が社会に与える影響の大きさを実感することができた。	確認済

活動記録の閲覧は、閲覧したいテーマの「閲覧」ボタンをクリックすることで、閲覧画面が表示されます。この場合、「閲覧」という文字が表示され、閲覧画面(編集不可)であることが示されます。キャリアポートフォリオ(活動記録も含む)は、登録を行うと、登録した日時が記録されます。



(4) あすなろうセンターからの情報の閲覧

あすなろうセンターからの情報は、トップページ右側の「ポートフォリオ・あすなろう体験 情報」に表示されます。



また、科目ごと(あすなろうⅠ・Ⅱ・Ⅲ)の情報もそれぞれの科目名をクリックすることで、閲覧することが可能です。体験の募集期間や募集人数が確認できます。内容をクリックすることで、詳細の情報が閲覧可能です。



今までの活動の実績を閲覧する場合は、「実績閲覧」をクリックすることで閲覧できます

学生ポータルサイト

西九州大学 西九州大学短期大学部

ようこそ [ユーザー名] [ログアウト]

ホーム ポートフォリオ NS² 出欠閲覧 **あすなろうセンター** 卒業 キャンセル レポート/イテックス 設定 ログイン アナログ

トップ 一般ボランティア あすなろうⅠ **あすなろうⅡ** あすなろうⅢ **実績閲覧**

● 必須ポイント： 総合計ルマ [11]

2019年度 応募状況及び修得ポイント等

活動期間	[活動番号]	募集名称	NS ²	自学科	他学科	etc	レポート	提出期限	応募状況	キャンセル
2019.11.16 から 2019.11.16	[19-202-③] [11/16(土)]ライトフェスタ 経営補助ボランティア				3		提出済み	2019.11.23	修得	キャンセル
2019.09.07 から 2019.09.07	[19-017-③] [9/7(土)]かんざまマーケットの運営						未提出	2019.09.14	応募確定	キャンセル
2019.08.18 から 2019.08.18	[19-118] [8/18(日)]鳥栖中央公園益路 り2019の運営				4		提出済み	2019.08.25	修得	キャンセル
2019.08.17 から 2019.08.17	[19-072] [8.17(土)]なかはる紀水産夏祭 りボランティア				4		提出済み	2019.08.24	修得	キャンセル
2019.07.14 から 2019.07.14	[19-120] [7.14(日)]佐賀のRUN (B MXフリースタイル世界選手権)				4		提出済み	2019.07.21	修得	キャンセル
2019.06.08 から 2019.06.08	[19-018] [6/8(土)]第5回AIDSフォーラム in佐賀 運営				4		提出済み	2019.06.15	修得	キャンセル
ポイント合計				0	19	0			【総合計】 19	

(5) 体験活動の応募とキャンセル、レポートの提出

①体験活動の応募

1) 体験活動に応募するためには、ログイン後のメインメニューから「あすなろうセンター」の文字をクリックし、表示されたサブメニューから自分が履修している科目(あすなろう体験の科目名)をクリックします。※ここでは、あすなろう体験Ⅰをクリックします。

2) 表示されている「現在募集中 あすなろう体験Ⅰ」から、参加したい体験活動の「募集名称」をクリックします。

3) 「募集内容詳細」が表示されますので、内容をよく確認してください。

学生ポータルサイト

西九州大学 西九州大学短期大学部

ようこそ [ユーザー名] [ログアウト]

ホーム ポートフォリオ NS² 出欠閲覧 **あすなろうセンター** 卒業 キャンセル レポート/イテックス 設定 ログイン アナログ

トップ 一般ボランティア **あすなろうⅠ** あすなろうⅡ あすなろうⅢ **実績閲覧**

現在募集中 あすなろうⅠ

募集期間	種別	募集人数	応募可能人数	非履修	募集種別	[活動番号] 募集名称
2020.02.10 から 2020.03.22	活動	5人	5人	可	共通	[19-349] [3/31(水)]子ども達と楽しむ作らぬ那珂川市
2020.02.10 から 2020.03.15	活動	20人	20人	不可	共通	[19-347] [3月最終週～4月上旬]お花見(スライクボランティア)
2020.02.06 から 2020.02.23	活動	5人	5人	可	共通	[19-346] [2/26(水)]子どもたちの暖かの手
2020.01.24 から 2020.03.08	活動	20人	20人	可	共通	[19-342] [3/13(金)]我が家まいほまご寮サイトでイベント当日スタッフ
2020.01.22 から 2020.02.23	活動	10人	10人	可	共通	[19-331-②] [3/1(日)]アビスカスボール (B39-②) の試合運営
2020.01.22 から 2020.02.23	活動	10人	10人	可	共通	[19-331-①] [2/29(土)]アビスカスボール (B39-①) の試合運営
2020.01.22 から 2020.02.23	活動	5人	5人	可	共通	[19-331-③] [2/28(金)]アビスカスボール (B39-③) の試合運営 @会場設営
2020.01.14 から 2020.03.22	活動	5人	1人	可	共通	[19-173-②] [3/29(日)]シングルカローのための子ども料理教室のボランティア

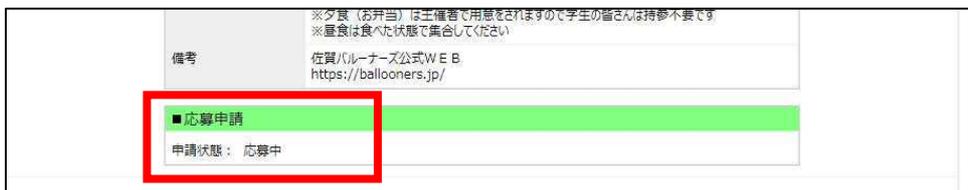
4) 内容を確認し、申し込みを決めたら、画面下部の「応募する」ボタンをクリックしてください。



5) 応募が完了すると、「応募が完了しました」と表示されます。これで、応募は完了ですが、実際に参加できるかは未定です。



6) 画面下部に「応募申請」という欄があり、そこが「申請状態:応募中」という表示では、まだ参加確定ではありません。ここが、「申請状態:応募確定」となったら、その活動に参加できます。



7) 後日、応募が確定した際には、ログイン画面に「申請が確定しました」と表示されますので、確認してください。



8) 表示すると、応募状況が「応募確定」になっていることが確認できます。



活動期間	[活動番号]	募集名称	NS ²	自学科	他学科	etc	レポート	提出期限	応募状況	キャンセル
2020.03.01 から 2020.03.01	[19-331-③]	【3/1(日)】プロバスケットボール (B3リーグ)の試合運営					未提出	2020.03.08	応募確定	キャンセル
2019.11.16 から	[19-202-③]				3		提出済み	2019.11.23	修得	キャンセル

②体験活動応募のキャンセル

活動の参加者の募集期間は概ね活動日から遡って約1週間前に締め切られます。(締め切り日は活動のご依頼先の都合により変動します)。応募のキャンセルはこの募集期間中のみ可能です。

1) サブメニューの「実績閲覧」をクリックすると、今までの活動内容一覧が表示されます。その中で現在応募中のものも表示されますので、キャンセルしたい活動の「キャンセル」ボタンをクリックします。



活動期間	[活動番号]	募集名称	NS ²	自学科	他学科	etc	レポート	提出期限	応募状況	キャンセル
2020.03.01 から 2020.03.01	[19-331-③]	【3/1(日)】プロバスケットボール (B3リーグ)の試合運営						2020.03.08	応募中	キャンセル
2019.11.16 から	[19-202-③]				3		提出済み	2019.11.23	修得	キャンセル

2) 確認のウィンドウが表示され「はい」をクリックすると、キャンセルが完了します。

※注意※
 応募が確定した活動のキャンセルは原則できません。
 補講情報などをしっかり確認して応募するようにしましょう。

③体験活動のレポート提出

1) メインメニューの「あすなろうセンター」「実績閲覧」を順にクリックすることで、今までの活動履歴が表示されます。

2) 一覧の中から目的の活動のレポートを提出するために、「未提出」の文字をクリックします。

活動期間	[活動番号] 募集名称	NS2	自学科	他学科	etc	レポート	提出期限	応募状況	キャンセル
2020.03.01 から 2020.03.01	[19-331-◎] 【3/1(日)プロバスケボール (B3リーグ)の試合運営					未提出	2020.03.08	応募確定	キャンセル
2019.11.16 から 2019.11.16	[19-202-◎] 【11/16(土)ハートライトフェスタ 総賛活動ボランティア			3		提出済み	2019.11.23	修得	キャンセル

3) レポート記入用の画面が表示されますので、レポートを入力してください。

4) 全ての項目を入力した後に、「提出」のボタンをクリックすると、提出が完了します。

※注意
すでに設定されている項目は削除しない。各項目に対応するレポートを作成する。

まだ提出しない場合は「下書き保存」のボタンをクリックすることで、一時的な保存が可能。

学生ポータルサイト

実績閲覧トップ > レポート

※は提出時必須です。

レポート

レポート提出期限: 2020.03.08

提出区分: 未提出

種別: 活動

活動番号: 19-331-◎

募集名称: 【3/1(日)プロバスケボール (B3リーグ)の試合運営

場所: 佐賀市立緒富文化体育館ハートフル

活動日程 ※: 【日付】YYYY/MM/DD形式(例: 2011/01/01) 【時間】HH:MM形式(例: 09:00)
開始日 [] 開始時間 [] から 終了日 [] 終了時間 [] まで

3行以内で90文字以内

13行以内で455文字以内
【意識する社会人基礎力】
【活動において何を学ぶのか】
【最終的な活動内容】
【活動の振り返り】
【次回の活動に向けて】

下書き保存 提出 リセット

西九州大学・西九州大学短期大学部

★よくある問い合わせ★

Q) スマートフォンから入力し、提出完了の表示が出たのにもう一度見てみたら未提出になっていた
 A) スマートフォンやタブレットから入力された場合、システムが正常に作動しません。
入力及び提出は必ずインターネット環境の整ったパソコンから行ってください。

Q) レポートを提出したいが、日付入力の欄にエラー表示が出る
 A) 活動日程欄に全て半角で入力できているか、月や日は必ず2ケタで入力しているか
 確認をしてください。

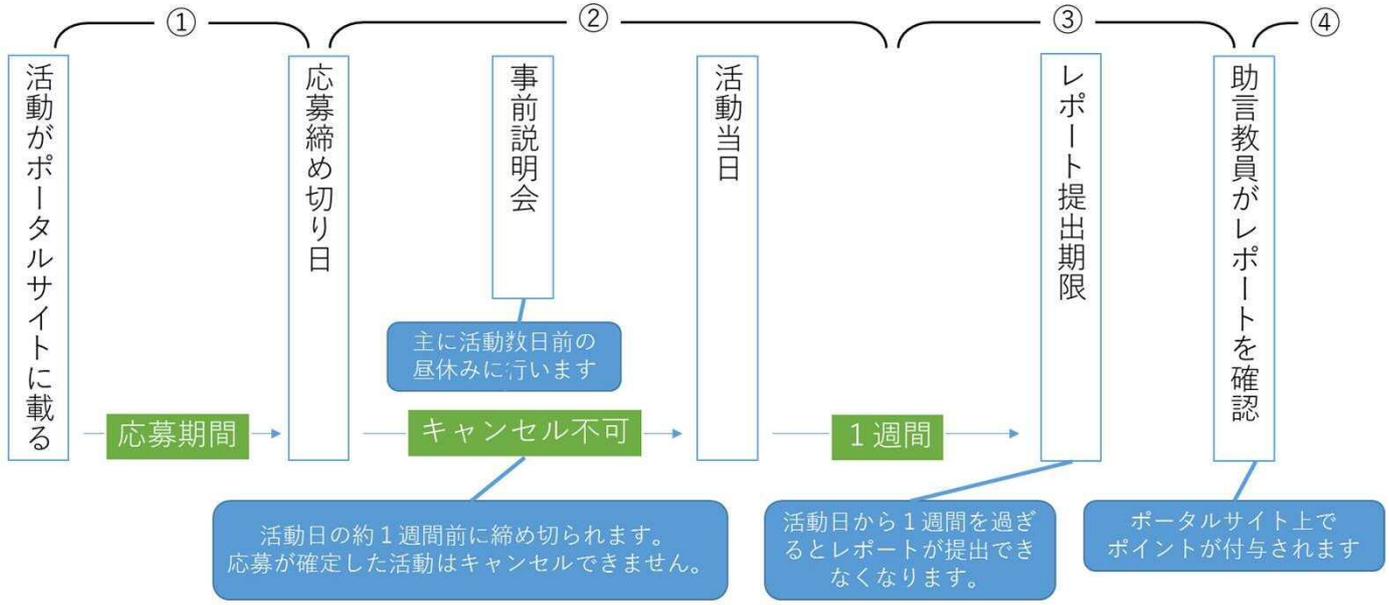
例) 開始日 開始時間

1ケタの数字は10の位に「0」をつける
 数字だけでなく記号（:）も半角にする

Q) 活動後1週間を過ぎたらレポートが提出できなくなっていた。
 A) レポートの提出期限は活動日の1週間後です。期限を過ぎると自動的に入力できなくなり、
 レポートは受け付けられません。活動に参加していてもレポートの提出がないとポイントは付与され
 ません。レポートは必ず期限内に提出しましょう。

Q) ポイントはいつ付与されますか。
 A) 提出されたレポートを助言教員の先生が確認されたら自動的に付与されます。

■体験活動応募に関する一連のながれ



(6) 設定変更

ログインのパスワードや登録電子メールアドレスの変更する場合は、「設定」をクリックすることで可能です。

学生ポータルサイト

西九州大学
西九州大学短期大学部

ようこそ [ユーザー名] さん [ログアウト]

ホーム ポートフォリオ NS² 出欠閲覧 あすなろうセンター 授業 キャンパス びじゅ-か-い-ん 設定 ログイン アカウント

設定変更

パスワード変更

パスワードの変更を行います。
現在使用しているパスワードと新しいパスワード、および確認のため新しいパスワード（再入力）を入力の上、
「パスワード変更」ボタンを押してください。
パスワードは半角英数字8文字以上16文字以内、英数混在で入力してください。

現在のパスワード :

新しいパスワード :

新しいパスワード（再入力） :

パスワード変更

[▲ページトップへ](#)

メールアドレス変更

メールアドレス設定の変更を行います。
メールアドレスの変更を行う場合は「新しいメールアドレス」欄に変更後のメールアドレスを入力してください。
また、確認のため「新しいメールアドレス（再入力）」欄にも同じものを入力してください。
登録したメールアドレスでメールを受信する場合は「受信設定」にチェックを入れてください。
登録したメールアドレスを削除する場合は「メールアドレスを削除」にチェックを入れてください。
入力が終わったら「メールアドレス変更」ボタンを押すことで登録が完了します。

現在のメールアドレスの設定

PC用メールアドレス	*****@mail2.nisikyu-u.ac.jp
メールをPC用メールアドレスで受信する	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する
携帯用メールアドレス	
メールを携帯用メールアドレスで受信する	<input type="checkbox"/> 受信しない

PC用メールアドレスの変更

新しいメールアドレス :

新しいメールアドレス（再入力） :

受信設定 : 受信する メールアドレスを削除 : 削除する

携帯用メールアドレスの変更

新しいメールアドレス :

新しいメールアドレス（再入力） :

受信設定 : 受信する メールアドレスを削除 : 削除する

メールアドレス変更

設定を変更する際には、必ず「パスワードの変更」や「メールアドレスの変更」のボタンをクリックしてください